

85th
新病院建築
Anniversary



安全祈願祭
式次第

安全祈願祭
祭壇



起工式
あいさつ



起工式
参列者

建築風景
1階部分



建築風景
屋上





竣工式

屋上ヘリポートにて
記念撮影



開院式
テープカット



▲ユニバーサルデザインを基本とし、分かりやすく使いやすい玄関ホール



▲小さな命を守りつづける充実のNICU



▲すべてのベッドが窓に面し、快適さが向上した病室

平成16年から建設中だった新しい徳島市民病院（北常三高2）の第1期工事が完成し、1月28日（月）に開院します。

現病院の北側に建つ新しい病院は、延べ床面積3万7000平方メートル。地上12階、地下1階の鉄骨鉄筋コンクリート造りで、外構工事などを経て、平成21年度中に全面完成の予定です。

開院当初の病床数は、3339床（一般病床2955床、回復期リハビリテーション病棟40床、人間ドック4床）のうち309

床で、第2期工事が完成する来年秋ごろまでに全床利用可能になる予定です。

診療科は、内科、外科、脳神経外科、整形外科、小児科、産婦人科、耳鼻咽喉科、皮膚科、眼科、放射線科、泌尿器科、麻酔科、リハビリテーション科の13科。

新しい徳島市民病院 1月28日（月）に開院



▲急性期病院にふさわしい充実した手術室



▲屋外でゆったりとリハビリができるリハビリ庭園

新病院では、すべての病室内にトイレを設置し、すべてのベッドが窓に面するよう配置するなどの、入院患者の快適さの向上と早期離床の促進を図っています。また、建物全体に免震構造を採用したほか、屋上には緊急避難用のヘリポートを設置し、

新病院は、地域における急性期病院として、高度で良質な医療を提供するとともに、公立病院として、政策医療・専門医療を推進し、市民の皆さんに信頼される病院を目指していきます。

防災対策を充実させました。太陽光発電設備を導入し、省エネや環境保護にも配慮しています。

新病院開院のごあいさつ

徳島市民病院事業管理者 漢 省



このたび、新病院建設第1期工事が無事に完成し、1月28日から新病院で診療を始めることになりました。最近の医療を取り巻く環境が激変する中で、徳島市民病院は地域の中核病院として価値ある存在として機能するため、病院機能の変革に努力しています。

変革のポイントは、医療連携に基づく地域医療提供体制の確立です。徳島市民病院は二次救急、手術などを中心とした質の高い入院医療に特化し、地域の医療機関と密接な連携を構築し、地域社会にとって価値ある地域医療提供体制の核となって機能していきたいと思っております。

新病院の開院を機に、更に地域社会に信頼される医療機関となるよう職員一同新たに努力していきますので、皆様のご支援をよろしくお願い申し上げます。

新病院は、地域における急性期病院として、高度で良質な医療を提供するとともに、公立病院として、政策医療・専門医療を推進し、市民の皆さんに信頼される病院を目指していきます。

新病院への出入り口は、
☎（622）5121
☎（622）5121

新市民病院で働きませんか

【臨時職員募集】

【募集職種】▷看護師▷理学療法士
【募集人数】▷看護師=若干名▷理学療法士=2人
【日給】▷看護師=経験年数に応じて9,400円～12,600円▷理学療法士=7,950円
【採用時期】▷看護師=随時▷理学療法士=4月1日から
【申し込み方法】電話で、市民病院管理課（☎622-5121 内線340）へ。

【休診と救急受け入れ停止のご案内】

市民病院では、新病院への移転作業に伴い、1月25日（金）を外来休診日とし、救急の受け入れも1月25日（金）00:00～28日（月）8:00の間、停止させていただきます。休診、救急受け入れ停止の間は、診療可能な病院をご案内します。【問い合わせ先】市民病院医事課（☎622-5121）

1/15～2/1は防災とボランティア週間 災害に強いまちづくりを ～地域防災力の向上を目指して～

平成7年1月17日に発生した阪神・淡路大震災では、6千人以上の尊い命が失われましたが、ボランティア活動や住民の自主的な防災活動が大きな役割を果たし、それに対する私たちの認識が深まりました。

このことから、災害時におけるボランティア活動、自主的な防災活動などについての認識を深め、災害への備えの充実を図ることを目的に、「防災とボランティアの日」（1月17日）と「防災とボランティア週間」（1月15日～21日）が制定されました。

大規模災害が発生した場合、「自助」「共助」の果たす役割は大変重要です。大切な命や財産を災害から守るためにできる身近な助け合いやボランティアについて考えてみましょう。

【自主防災組織を結成しよう！】

現在、徳島市内には487の自主防災組織があり、約41,000世帯が加入しています（1月8日現在）。未結成地区の皆さんは、この機会に自治会や町内会で話し合い、いざいざのときに自主防災組織を結成しましょう。なお、自主防災組織の結成方法などについては、危機管理課、または徳島市が委託している自主防災組織結成促進員へご相談ください。

◆防災とボランティア週間に伴うパネル展

【とぎ】1月15日（土）～18日（月）8:30～17:00
【とぎ】市役所1階国際親善コーナー
【内容】地震（昭和南海地震、新潟県中越沖地震など）、風水害、災害ボランティアの活動写真、自主防災組織の結成や活動状況などのパネル展示、同報無線の津波警報試聴

◆平成18年度徳島市民総合防災訓練【八万地区】

今年度から市民参加型の訓練内容に変更し、今回は八万地区で次のとおり実施します。訓練を見学する人は公共交通機関をご利用ください。

【とぎ】1月20日（日）9:30～12:00（八万小・中学校での

訓練開始は10:00～）
※雨天時は八万小・中学校の屋内運動場での訓練種目のみ実施。訓練中止の決定は7:30

【とぎ】八万小学校、八万中学校
【内容】避難訓練、救出・搬送訓練、応急処置訓練、避難所運営・運営訓練、炊き出し訓練など
【問い合わせ先】危機管理課（☎621-5527）

◆市民防災研修会

【とぎ】1月27日（日）10:00～12:00
【とぎ】市役所3階大会議室
【内容】講演「阪神・淡路大震災～その体験を語る～」
【講師】阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター 語り部 谷川三郎さん
【参加費】無料 【定員】230人（先着）
【申し込み方法】電話で危機管理課（☎621-5527）へ



▲市民総合防災訓練の様子（昨年8月、加茂小中学校）

徳島市民病院の第2期工事が完了し供用を開始しました

徳島市民病院は、平成20年1月に建物主要部分の建築工事が完成し部分開院した後、旧病院施設を撤去し、引き続き第2期工事を行ってまいりましたが、昨年末に建物部分の工事をすべて完了し、供用を開始しました。

第2期工事は、病院建物南側の低層部分の拡張を行うもので、地上4階、地下1階、延べ床面積3347平方メートルのフロアを新たに整備しました。

拡張部分の施設内容は次のとおりです。

- 〔地下1階〕講義室、会議室、倉庫など
- 〔1階〕入院受付、相談室、食堂、喫茶、売店、理容室、患者用図書室など
- 〔2階〕外来（眼科、小児科など）
- 〔3階〕医局、病歴管理室など
- 〔4階〕化学療法室など

また、施設が拡張されたことにより、経過的に医局・食堂・売店などを配置していた11階フロアを病棟（30床）として整備



▶第2期工事の建物部分の工事を完了した徳島市民病院の外観

するほか、人工透析室を10床から20床に増床します。

新病院の建設工事は、外構工事や周辺道路の整備を残すのみとなっており、3月末までにすべての工事を完了する予定です。

新病院は、地域の中核的な病院として、急性期医療に重点を置いた良質な医療を提供するとともに、公立病院として、高度医療、先進医療などの政策的医療を担い、市民の皆さんに信頼される病院を目指していきます。

問い合わせ先「徳島市民病院」
☎621-5150



▶外来待合室
▲エントランス、受け付け



▶問い合わせ先「徳島市民病院」
☎621-5150

徳島LEDアートフェスティバル2010 徳島と東京でシンポジウムを開催します

4月17日～25日に開催する「徳島LEDアートフェスティバル2010」に向けてのシンポジウムを徳島と東京で行います。アートフェスティバルの内容を身近に感じていただける良い機会ですので、ぜひご参加ください。

◇LEDアート作品構想発表シンポジウム（徳島で開催）

【とき】1月24日(日)13:30～17:00 【ところ】徳島県建設センター(富田浜2)
【定員】100人 【参加費】無料 【内容】△フェスティバル出展作家の紹介と作品構想の発表△フェスティバル会期中に音楽パフォーマンスを行う野村幸弘さん(岐阜大学教育学部准教授)のワークショップ「幻聴音楽会 照明的音楽Ⅱに向けて」

◇LEDによる地域づくり in Tokushima（東京で開催）

【とき】1月29日(金)17:30～19:00 【ところ】ヒルサイドプラザ(東京都渋谷区猿樂町)
【定員】150人 【参加費】無料 【内容】△特色ある地域づくり(報告)△LEDアート作品構想発表とディスカッション(参加は、フェスティバル出展作家の逢坂卓郎さん、角館政英さん、たほりつこさん、野村幸弘さんと、スーパーバイザーの北川フラムさん)
【申し込み方法】開催日のそれぞれ4日前までに、名前、住所、連絡先(電話番号)をファクスで、徳島LEDアートフェスティバル実行委員会(商工労政課内 ☎621-5196 ☎621-5225)へ。



▲化学療法室



▲食堂

市民病院の臨時職員を募集

日給(経年数に応じて決定)のほかに、時間外勤務手当、通勤手当(2⁺以上)、期末手当などがあります。看護師の採用は随時で、そのほかの職種は4月1日採用の予定です。

職種	募集人数	日給(各種手当別)
看護師(3交替)	10人	9,800円 ～13,250円
看護師(日勤)	若干名	9,550円 ～12,950円
理学療法士	1人	9,300円 ～12,600円
医療福祉相談員(社会福祉士)	1人	8,200円 ～10,650円
診療情報管理士	1人	8,200円 ～10,650円
薬剤師	1人	9,950円 ～14,150円

※診療情報管理士は5月31日までに当該資格を取得する見込みの人を含む

【申し込み方法】電話で、市民病院管理課(☎622-9323)へ。

徳島城博物館 冬のイベント

◇新春 投扇興大会

【とき】1月17日(日)13:30～16:00(受け付けは正午から)
【対象】小学生以下 【内容】江戸時代から伝承された新春にふさわしい遊び「投扇興」を体験してみよう

◇新春 弾き初め

【とき】1月24日(日)13:30～16:00
【内容】「藤本玲華曲スタジオ」の皆さんによる弾き初め会。華やかな邦楽の調べをご堪能ください



◇徳島城博物館ボランティア会結成10周年記念「庭園講演会」

【とき】1月31日(日)13:30～16:00
【演題】「旧徳島城表御殿庭園の魅力」=講師・斎藤忠一さん(庭園研究家) ※講演終了後、庭園解説(1時間)の予定



◇藤井悦子の書の講座受講生発表展「古今和歌集」

【とき】1月29日(金)～31日(日)
【内容】同博物館で開催されている書の講座の受講生の「古今和歌集」をテーマにした作品を展示 ※参加はすべて無料ですが入館料が必要です。
【入館料】大人300円、高校・大学生200円、中学生以下無料
【問い合わせ先】徳島城博物館(☎656-2525)

「新成人記念射会」の参加者を募集!

2月7日(日)に「徳島城射初め演武」とともに開催する「新成人記念射会」の参加者を募集します。
【対象】平成22年2月時点で20歳、または平成22年中に20歳になる人で、弓道経験者または日弓連有段者※男女とも和服(弓道着可)着用で、弓具はお持ちください。
【申し込み方法】所定の申込書を1月31日(日)までに、郵送またはファクスで徳島城博物館(〒770-0851 徳島市町内1-8 ☎656-2466 ☎656-2525)へ。



阿波おどり会館で開催! 「マチ☆アソビ2」

阿波おどり会館で、アニメイベントを次のとおり開催します。ぜひお越しください。

【とき】1月16日(土)～31日(日)

【ところ】阿波おどり会館2階

【内容】▷JUMP SHOP徳島店(9:00～21:00)

▷アニメ上映=上映作品オリジナルアニメ「トリコ」

▷「家庭教師ヒットマンREBORN!」

上映時間は平日11:00～12:00と17:00～18:00

の2回、土曜・日曜は17:00～18:00と18:15～19:15の2回
【問い合わせ先】徳島市観光協会(☎622-4010)

